

4/16(火)命を守る大切な勉強～第1回避難訓練～



2時間目に行われた、今年度になって初めての避難訓練。

昨年度は、悪天候のために体育館への避難でしたが、今回は、校庭への避難となりました。

いきなりやってくる「火災」や「地震」に対応できる力は、生活する上で、とても大切です。また、三水小学校で過ごすみなさんにとって、「自分の命」を守ることはもちろん、「友達の命」「全校の命」を守ることも大切です。そのために、放送はどう聴けばいいのか、教室からどのように避難すればいいのか、全体で集まったときには、どうすればいいのかといったことを、実際に行動しながら学ぶことができました。非常放送が流れている間、シーンと静まりかえっていた校舎内。ハンカチを口にしっかりとあてながら、列を乱さず校庭へ避難する姿。集中しながら真剣に行うことができている、感心しました。

また、1年生のみなさんも、先生の指示にしっかりと耳を傾け、静かにスムーズに校庭への移動ができました。すばらしい姿でした。

校長先生のお話の中で、「おはしも」をいつも意識することや、ハンカチを身につけていることの必要性、春は火災が起こりやすいことなど、大切なことを教えていただきました。

かけがえのない命。世界でたったひとつしかない命。そんな大切な命を守るためには、周りを見ながら行動することが必要であることも学びました。今回の避難訓練で学んだことを、これからの生活にいかしていきましょう！